

夢 現

～ 自分と向き合う ～

愛西市立八開中学校

2年学年通信

令和4年1月31日

No. 15 (道徳)



「生まれるべくして生まれた命(自分)をみつめてみよう」

～道徳「あなたはすごい力で生まれてきた」を通して考えました～

いのちの授業では、自分の名前に込められた想い、生まれてからの成長の様子などをみんなで共有しました。その後の道徳では、自分が生まれてきたのは、母親と自分の共同作業によって生まれてきたことを知り、いのちの授業を通して感じた親からの想い、そして、自分にも力があることを見つめ、今後の自分について考えました。

●● ●●さん

頑張って生まれてきた自分のことをほめてもいいかなと思った。そして、今できることをどんどんやっていきたい。

●● ●●さん

自分が生まれてきたのは、とても尊いものだと思えた。周りの人たちに支えられながら成長しているのだなと思った。

●● ●●さん

自分の命を大切にしようと思った。長女としても弟たちを守っていききたいと思う。もっと家族と話をし、家族の時間を大切にしたい。私が生まれたことで、周りの人が支えてくれたから、いつか恩返しをしたい。

●● ●●さん

自分はこれまで、いろんなひとに支えてもらって成長してきたのだなと思った。生まれることができなかった命もあるので、自分の命に感謝して一生懸命生きていきたい。

●● ●●さん

最近、周りの人に「大きくなったね」と言われたときに、聞き流していたけど、自分のことを見ていてくれているのだと思い、話をしていきたいと思った。

●● ●●さん

前は、親と話をすることが多かったけど、最近は、自分の部屋にすることが多く、食事のときに話をするぐらいになっているので、もっと家族との時間を増やしたいと思った。

●● ●●さん

人が生まれるということは、周りの人の笑顔が生まれるということなのだなと思った。僕は、人を笑顔にできるように生きていきたい。

●● ●●さん

親だけが苦労して産んだのではなく、自分たちも苦しんで生まれてきたのだなと思った。力をもっている自分がすごいと思った。

●● ●●さん

産む側が大変なのは知っていたけど、生まれてくる側もいろいろと考えながら生まれてくるのだなと思った。

●● ●●さん

自分も赤ん坊がもっているすごい力を使って生まれてきたのだなと思った。地球にいる人の全員がすごい力を使って必死に生まれてきたと思うので、命が生まれることはすごいことで、そのすごい命はみんな大切なのだなと思った。

●● ●●さん

生まれるためにたくさんの人たちが関わっていたり、苦労したりしていることを知った。たとえこの先、苦労することがあっても、この授業を思い出して頑張りたい。

●● ●●さん

自分に込められていた思いを聞いて、親の願いを叶えられるように生きていきたいと思った。それから、親視点の話を聞いて、口には出さないだけで、自分のことを思ってくれていることが分かった。これからは、親や周りの人を悲しませるのではなく、喜ばせられるようにしたい。

●● ●●さん

生まれてきた命は、母親や父親だけでなく、祖父、祖母、兄弟、姉妹、そして自分など、みんなが協力して生まれ、育ってきたのだなと思った。

●● ●●さん

ずっとお母さんや周りの人たちが頑張ってくれたのだなと思っていただけ、自分も頑張っていたのだなということに気づけてよかったと思う。

●● ●●さん

自分の知らないところで、たくさんの人が支えてくれていたのが分かったし、親はすごく大変だったのだと思った。自分が弟や妹に注意して疲れることがあるので、母はもっと大変だと知った。だからこそ、支えられるようになりたい。

●● ●●さん

どんなことがあっても、今まで自分や親が頑張ったというのは確かで、どれもかけがえのない命だと改めて分かった。

●● ●●さん

生まれるときも今も、自分や親、周りの人の協力、頑張り、努力で生きていて成長できているのだなと思った。

